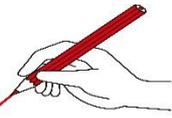


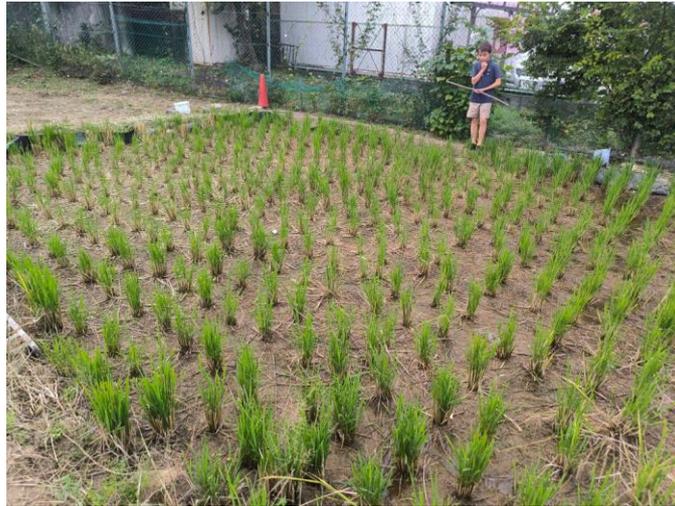
# Move Mountains



## ○ビオトーププロジェクトの進捗⑱～冬の田んぼの管理～

久しぶりに志水さんをお招きして、冬の田んぼの管理について学びました。

現状、また生えてきています。植物の生命力って本当にすごいですね。しかし、これでは、無駄に土の栄養を吸い取っているだけです。



今日は、冬場の田んぼはどのようにして管理されているのかについて学び、一度掘り起こす作業をしました。

冬のうちに蓮華を植えておくと、春頃に咲いて、綺麗になるそうです。そして、蓮華は窒素固定しやすい植物なので、土にとってとても良い作用を与えてくれます（大豆と同じですね）。

そして、その蓮華が枯れたものを土に混ぜると、また土の栄養になって好循環が生まれます。自然物を使ったサイクル。このプロジェクトにぴったりですね。

さて、作業の方は4～5月を思い出しました。これだけの土を掘って、戻して…よくやっていたなあと思います。





作業に慣れているおかげもあるのでしょうか。1時間でできてしまいました。



これは、散らかっているわけではなく、あえてここで枯れさせて土の栄養にします。ですので、定期的に混ぜ返す必要があります。どこまでいっても重労働ですね。

#### 【感想・振り返り】

- ・冬型の田んぼがあるんだなと気づいた。
- ・虫がいっぱいいるってことは、虫が住みやすい環境なのだなと思った。
- ・最近脱穀したばかりだったけど、田んぼを管理しないといけないのは大変。
- ・家で、雨水を使えるか実験してみたい。
- ・まるで4、5月のようにつかれた。でもやっぱり楽しくて、田んぼのことがもっと好きになった。

☆お便りフォームはこちら☆

<https://forms.gle/ndGkDHTYcmB1bWyU9>

